

札幌市民生協設立趣意書

札幌市民のみなさん！

豊かな生活と住みよい街の建設を望み、健康と明日の幸せを求めて日々の仕事にはげむ私達にとって、最近の物価の値上がりは何とということでしょうか。最近の世界の動きは何とということでしょうか。公共料金の値上げに引き続き物価上昇の波、平和日本の願いをうちこわす戦争への動きが、私達の生活を包みこもうとしています。私達はこのような社会の動きに抗して勤労者、市民、主婦、青年、全ての平凡な市民が集い、よりよい暮らしと明るい明日を求めて力を合わせて進む、生活協同組合の設立を訴えるものです。

札幌市民のみなさん！

生活協同組合は、一八四四年イギリスのロッチデール開拓者組合を最初とし、今日では、イギリス、スウェーデン、デンマーク、ソ連、中国、インド、インドネシア等の国々に政治、宗教の違いを問わず、"ゆりかごから墓場まで"、"よりよい生活と平和のため"、"一人は万人のために、万人は一人のために"の理想の下に設立され、国際協同組合同盟（ICA）に結集している人々は二億人に達し、日本では全国一千四百余の生活協同組合が協同し、力を合わせて進んでいます。

私達はここ道都札幌の地に隣人を愛し、進取の気風に富み、豊かな暮らしと平和な社会を求める開拓者の子孫、札幌市民の力で生活協同組合の設立を進めることを訴えるものであります。

札幌市民のみなさん！

◎ 私達のつくる組合は、公務員、会社員、商工業者、自由業、あらゆる札幌の市民が加入し、地域に班をつくり、総代を選出し、組合員の意思により組合の民主的運営を進めることでしょうか。

◎ 私達のつくる組合は、良質で廉価な生活物資の購入を通じ、合理的な生活と消費生活の向上を目指し、消費者を裸の王様から本当の主権者に変えることでしょうか。

◎ 私達のつくる組合は、組合員の日々の協力と結び合いのもとに、町を住みよくするための環境整備、町を豊かにするレクリエーション、文化事業、教育事業を広範に進めていくでしょうか。

◎ 私達のつくる組合は、消費者の生活を脅かすあらゆる恐怖を取り除くため、平和な社会、民主的な社会の建設を目指し、共に手を取り合って進みゆくことでしょうか。

◎ 私達のつくる組合は、あらゆる人々の力によって、より強力な組合づくりを進めるために、あらゆる生協の仲間、広い友好団体と手を結び、"あらゆる職場に生協を"のスローガンの下に運動を進めることでしょうか。

札幌市民のみなさん！

以上の趣旨を守り育てるために、向こう三軒両隣こぞって生活協同組合に結集致しましょう。その中で私達の組合は、北大生協をはじめとする全道の生協の支援の下に、たくましい出発を進めることでしょうか。多くの人々の結集と支援の中で、ここに設立活動を強力に進めていくことを宣言します。

昭和四十年五月十九日

設立発起人代表 高倉 新一郎

他発起人一同